



# 日本防災士会広島県支部会報



第10号 平成21年2月24日

## 日本防災士会広島県支部活動報告

### 【活動報告】

2月20日(金)三次市「防災士研修講座」(防災士研修センター)で広島県支部を紹介

2月8日の福山市「防災士研修講座」に引き続いて、防災士研修センターのご厚意で楠田防災士が橋本代表の「図上訓練」終了後の時間を頂いて、日本防災士会広島県支部の紹介を行ってきましたので報告します。

講習会には、三次市で活躍いただいている福間防災士にも駆けつけていただきました。120名の受講者の中には、福間防災士のお知り合いをはじめ、元自衛官、郵便局長、NTT-西日本、マツダ、自治体、江波山気象館の職員等、島根県、鳥取県の隣県からも多くの方が受講されていました。

班の自己紹介で、行政マンの方が民間の方達との距離感を縮めるために参加しましたとのコメントが印象的でした。

「図上訓練」は、日本海のとある町の地図が用意されて、地元ですぐに活用できるハザードマップの作成が行われました。

「高潮や津波の時には、ここが危険だ。」「大雨が降ると、ここは土砂災害が心配だ。」「大雨の時には、天気予報をテレビやラジオから入手して、早めの対応が必要だ。」との声各班から聞かれ、地域の防災力の底力に驚きました。

受講者の中には、「ここが 測候所があった所ですよ。」と紹介し、要点を指導される方もいらっしゃいました。

防災士となられたら是非地域の地図を活用して「図上訓練」を実践して頂きたいと思いました。

広島県支部の紹介では、広島県支部からのお願いとして、次の5点についてお願いして来ました。

- 1 自分の命は自分で守り「死なない」こと。
- 2 日頃から、災害の備えを万全にしておくこと。
- 3 災害が起こる仕組みを良く勉強しておくこと。
- 4 災害は「**本当に忘れた頃**」にやってきます。
- 5 多くの方に研修で学んだことを伝えてください。

支部紹介用のパワーポイントは、広島県支部まで問い合わせただけければ、提供しますと結んだ。

### 【今後の予定】

2月28日(土)「広島県支部新年度へ向けての懇談会」



図上訓練に取り組む研修生



ハザードマップの作成